

青森県における令和5年度分P R T R集計結果



1 届出事業所数

令和5年度は、対象事業所から計398件の届出がありました。前年度分と比べると、1件増加しています。

全国では、計32,502件の届出がありました。

青森県（件）	398	○対象物質
上位5業種		・トルエン、ダイオキシン類など515物質
①燃料小売業・・・	199	○対象事業者
②下水道業・・・	41	・製造業、廃棄物処分業など46業種を営む事業者
③一般廃棄物処理業（ごみ 処分業に限る。）・・・	38	・常時使用される従業員が21人以上の事業者
④電気機械器具製造業・・	24	・第一種指定化学物質のいずれかを1年間に1トン （特定第一種指定化学物質は0.5トン）以上取り扱 う事業者など。
⑤石油卸売業・・・	15	
全 国（件）	32,502	

2 届出排出量・移動量

令和5年度は、排出量合計405トン、移動量合計754トン、総排出量・移動量は1,159トンであり、前年度と比べると、排出量は54トン増加、移動量は253トン減少、総排出量・移動量は199トン減少しました。

年 度	排 出					移 動			総排出量 ・移動量
	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
R5	288.5	116.2	0.0	0.0	404.7	753.8	0.4	754.2	1,158.9
	24.9	10.0	0.0	0.0	34.9	65.0	0.0	65.1	100.0
R4	258.1	93.0	0.0	0.0	351.1	1,006.7	0.3	1,007.0	1,358.1
	19.0	6.8	0.0	0.0	25.9	74.1	0.0	74.1	100.0

※各欄の上段は排出量又は移動量（単位：トン）、下段は総排出量・移動量に占める割合（％）を示す。

※四捨五入により表示しているため、合計と一致しない場合がある。

3 届出排出量・移動量の多い物質

届出排出量・移動量の多い上位5物質の合計は796トンで、総排出量・移動量1,159トンの約69%に当たります。

内訳は、次のとおりです。

順 位	物質名称	総排出量・ 移動量(トン)	構成比 (%)	用途
①	トルエン	350.2	30.2	合成原料、溶剤、ガソリン等
②	マンガン及びその化合物	195.9	16.9	電池、脱酸素剤、酸化剤等
②	キシレン	102.6	8.9	合成原料、溶剤、ガソリン等
④	ほう素化合物	85.8	7.4	合成原料等
⑤	エチルベンゼン	61.5	5.3	溶剤等

4 令和元年度～令和5年度の届出状況

把握 年度※	届出数 (件)	排出量 (トン)	移動量 (トン)	排出量・移動量上位物質				
				①	②	③	④	⑤
R1	419	398.9	1,164.2	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
R2	417	348.7	1,235.5	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	ほう素 化合物	エチル ベンゼン
R3	413	356.7	1,304.1	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	ほう素 化合物	クロロ ベンゼン
R4	397	351.1	1,007.0	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
R5	398	404.7	754.2	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	ほう素 化合物	エチル ベンゼン